

平成 28 年 11 月 7 日

サーブルの開始線の変更について（通知）

（公社）日本フェンシング協会
審判・ルール・ライセンス委員会

サーブルの開始線の変更について(ピストの中央線から 2m のところに後ろ足を置く)は、2016 年（平成 28 年）9 月から全ての試合に適用することとしましたが、次のとおり FIE より再度規則の変更の通知がありました。

- ・ T.17.4 の「試合中に構えの位置につかされる場合、両選手間の距離はポワント・アン・リニュの位置で互いの剣先(ポワント)が触れ合わないようにならなければならない」の規則を守る為に、選手間の距離は 3m に設定する(開始線は中央線から 1.5m のところとする)。ピストには、相応にマーク付けされる。

この変更について、日本フェンシング協会主催の大会においては下記のとおり適用を開始いたします。

適用開始時期：2016 年 11 月 7 日

なお、FIE の通知によるとこの変更は 2016 年 12 月 31 日まで有効です。その後 FIE 理事会では、この規則の変更が永久的に適用するかどうかを決定するとのことです。